

7・16さようなら原発大集会 17万人が参加 原発なくせの国民の声 首都に響く



東京・代々木公園で7月16日に開かれた「さようなら原発10万人集会」。炎天下のもとに全国から17万人(主催者発表)が集まり、原発ゼロを求める国民の意思を示しました。集会は、ノーベル賞作家の大江健三郎さん、音楽家の坂本龍一さんら著名9氏が呼びかけに、大きな拍手や声援で盛り込まれました。青地

東京・代々木公園で7月16日に開かれた「さようなら原発10万人集会」。炎天下のもとに全国から17万人(主催者発表)が集まり、原発ゼロを求める国民の意思を示しました。集会は、ノーベル賞作家の大江健三郎さん、音楽家の坂本龍一さんら著名9氏が呼びかけに、大きな拍手や声援で盛り込まれました。青地



世界大会で活動进行交流する参加者=広島市=

世界大会で活動进行交流する参加者=広島市=

東京・代々木公園で7月16日に開かれた「さようなら原発10万人集会」。炎天下のもとに全国から17万人(主催者発表)が集まり、原発ゼロを求める国民の意思を示しました。集会は、ノーベル賞作家の大江健三郎さん、音楽家の坂本龍一さんら著名9氏が呼びかけに、大きな拍手や声援で盛り込まれました。青地

東京・代々木公園で7月16日に開かれた「さようなら原発10万人集会」。炎天下のもとに全国から17万人(主催者発表)が集まり、原発ゼロを求める国民の意思を示しました。集会は、ノーベル賞作家の大江健三郎さん、音楽家の坂本龍一さんら著名9氏が呼びかけに、大きな拍手や声援で盛り込まれました。青地

東京・代々木公園で7月16日に開かれた「さようなら原発10万人集会」。炎天下のもとに全国から17万人(主催者発表)が集まり、原発ゼロを求める国民の意思を示しました。集会は、ノーベル賞作家の大江健三郎さん、音楽家の坂本龍一さんら著名9氏が呼びかけに、大きな拍手や声援で盛り込まれました。青地



世界大会で活動进行交流する参加者=広島市=

世界大会で活動进行交流する参加者=広島市=

栃木民主新報

日本共産党栃木県委員会
発行人 小林 年 治
〒321-0167 栃木県宇都宮市東浦町21-12
TEL 028(658)4302 FAX 028(658)4374
発行日 毎月第3日曜日 1ヶ月100円

大規模な集会は初めてという看護師の中山則子さん(47)。「国民の声を聞かないの」と書いたプラカードを1枚ずつ持ち、歩きました。多くの人が集まり、力を合わせれば原発をなくせると思っていました。宇都宮市在住の女性は「原発をなくせ」と伝える活動を強めたい」と述べました。

栃木2区 藤井 豊さん 栃木5区 川上 均さん 全小選挙区で候補者決定



◆栃木2区◆
藤井 豊(64)=新= 党2区国政対策委員長 党県委員



◆栃木5区◆
川上 均(56)=新= 党5区国政対策責任者 党南部地区副委員長

日本共産党栃木県委員会は、7月20日記者会見し、次期衆院選の2区、川上均(56)と栃木5区、藤井豊(64)の2氏の擁立を発表しました。これで県内の5つの選挙区に候補者がそろいました。日本共産党が全選挙区に候補者を擁立するのは、03年の総選挙以来となります。

記者会見で藤井氏は、「地域の要求を積極的に取りあげ、北関東ブロックでの躍進に全力をあげる」と話し、川上氏は、「さようなら原発10万人集会に参加し、政治に対する国民の怒りを体で感じた」と述べ、勝利へ全力をあげる決意を表明しました。

◆宇都宮市後援会総会◆ 白衣の「梅ちゃん先生」も登場

日本共産党の宇都宮市後援会は7月29日、税問題などで話し合った町内に住む熊さんと声を盛り上げました。梅村さえが、劇の結核、活動方針などを決めました。



医師役で登場し、会場を湧かせた梅村候補(左)と、八ちゃん役の福田久美子市議(左から2人目)、熊さん役の荒川市議(左から3人目)=宇都宮市

みなさんのご協力で 新しい宣伝カーができました



購入した宣伝カーで早速、街頭宣伝に取り組む。たなべ明男衆議1区候補

県委員会の宣伝カー「勝ちたい」との思いが7月中旬に納車されました。党員、支持者に使っていきたくと思っただけでなく、みなさんの「選挙に協力したい」との思いが、ほんとうにありがたかったです。車体は、新車では対応できず中古車になりましたが、足回り、エンジンなどは良好です。ナビ、エアコン、ETC、バックモニターを完備。オートマチックなので以前とくらべて運転は格段に楽になりました。

県委員会は、早速、宣伝を開始。内閣不信任決議を提出した7日にも、宇都宮市内で「出動」しました。

北関東ブロック女性キャラバン宣伝 女性の願い託せる 日本共産党の躍進を!!



プラスターを掲げ、通行人に増税反対を呼びかける女性後援会員=宇都宮市

目前に迫った衆院選挙での躍進めざし、日本共産党北関東ブロック女性キャラバン宣伝が7月下旬に取り組みました。県内では26日、梅村さえが衆院北関東比例候補が、4市5区候補、鹿沼市、宇都宮市、大田原市へと県内を縦断。消費税増税法案廃止、原発ゼロを呼びかけた宣伝カーは、ドライバーの注目を集めました。

宇都宮市では、秋山ゆきこ3区候補とならび、大田原市では、秋山ゆきこ3区候補とならび、民の知事をつくる会(天谷静雄代表委員)の切実な要求を柱に「県民が求める栃木県議選の候補者を明らかにすることを確認しました。会報は、11月1日告示、18日投票の見通し。

自治研の県政白書、刊行

地域主権改革の名の下、スリム化・民営化が進む福田県政。TPP、原発事故から暮らしを守り、高齢者福祉や県民が輝くまちづくりを進めるには…県政を多面的に分析、提言する第三次県政白書がとちぎ自治研から刊行されました。いま求められる県政を県民目線で考える一冊です。

私も執筆に参加しました
元県議 野村せつ子

「道州制で県民の暮らしはどうなる…検証と提言 福田県政の8年間」とちぎ地域・自治研究所編 定価1,000円 お求めは書店または日本共産党各事務所へ

県民の知事擁立へ努力 みんなの会

みんなの会など7団体で構成しており、静雄代表委員)の切実な要求を柱に「県民が求める栃木県議選の候補者を明らかにすることを確認しました。会報は、11月1日告示、18日投票の見通し。